

グリーンフェスタ2024

5月11-12日◎板橋区立赤塚植物園

SOE NEWS

No.206

2024年

6月

センスオブアース

市民による自然共生

パンゲア

平成27年度地球温暖化防止活動
環境大臣表彰受賞団体

子ども自然教室～赤塚植物園の宝探し

進行するのは東京家政大学 宮地准教授のゼミの学生たち
紙芝居『いもむしのたからぶくろ』から始まります…
「アオスジアゲハのお母さんは、自然がなくなったために病気になってしまった」
「お母さんを助けるために自然の宝物を見つけよう」
「皆さんも宝物を探して応援してくれますか？」



「いいよ～」
参加者の皆さんは
15分ほど植物園を巡り
宝物が描かれたカードを頼りに
自然の宝物を探したら
シールを貼って
けやき広場ステージに
帰ってきました

センスオブアースは 12日の～キッズ
体験デイ～に参加。けやき広場ステ
ージでは「子ども自然教室～赤塚植物
園の宝探し」を実施しました。また、
体験コーナーに「風となかよし～風車
を作ろう」を出店し、楽しく家族や
兄弟姉妹が制作していました。用意し
た 200本分の材料は午後の早いうち
に終わりになるほどの人気でした。

学生たち「どんなたからものを見つけましたか？」
子どもたち～「 TENTウムシを見つけました」「鳥の声を聞きました」



自然のたからもの探しに回るなかよしな家族



東京家政大学宮地ゼミ3年生8人が
手作りの風車の指導を子どもたちに楽しく行いました



風となかよし～風車を作ろう

子どもたちも母親も
楽しいけれど、
一番うれしそう
だったのが
お父さんだった！



大豆を栽培しよう

～大豆を苗から植えて育てる～
志村第二小学校◎3年生3クラス93人
5月15・17・20日



SOEが育てた苗を大切に観察する3年1組の子どもたち



大豆には根粒菌が根っこと一緒に生きていて栄養をあげたりもらったりしているんだ



全員で豆の観察
固い大豆と、水につけてふくらんだ豆から根が出てきた大豆を丁寧に観察画に書き、気づきを記入している



畑から出てきた子どもたちは何者なのか？紙芝居「花ちゃんと豆っこ」を前のめりに聞いて聞いている…3年3組

大豆の学習で驚いたこと・不思議だったこと… ●大豆はいろいろな食材になることを初めて知った ●2千年前から大豆が食べられていることがびっくりした ●大豆は水に漬けたら大豆の上に根が出ることを初めて知った ●枝豆になったのを、そのまましていると大豆になるってことが驚いた ●大豆はタダのおいしい豆だと思ったけど、すごくいい豆だな ●日本で作られるのが少ないのに驚いた ●日本の食べ物なのに、外国から買うことを聞いたら何でと疑問に思った ●大豆は水につけるとこんなにふくらむ ●これから育てると、どんな形になるのかな ●大豆は豆の中で一番たんぱく質が多い ●大豆はほぼ、外国でつくられているんだなあ ●大豆は日本のは少ないけど、アメリカは多い ●大豆は真ん中に線がある ●大豆は根粒菌がすんでいて、肥料を作ってくれる ●大豆は固いことと、2千年も前からあったこと

紙芝居の世界に入り込んで夢中になった子どもたちは… ●畑から出てきたのは大豆の子ども？ ●大豆が育つかどうか、出てきたんだ ●大豆の畑に住んでいる ●大豆が育つのをしている



大豆って、いろんな野草と競争で栄養を取り合っているから他の草は抜いていけないとだめなんだ

先生方の感想は… ●2時間よく話を聞いていた ●難しい内容をスライドで分かりやすくお話してくださり、また実物の大豆の根、種を見ることができ、有意義な学びになった ●根粒菌の存在を今回の学習で初めて知った。生きものの共生の仕組みってすごいな。子どもたちは印象的だったこととして、自給率や地球温暖化の話題が上がったので、環境をかなり意識できた ●座学では大豆からできる食品について深く学び、実際に植える活動ができて充実していた ●目標以上のことを学ぶことができた ●大豆の歴史や情報、使われ方等様々な視点から大豆の良さを知り、児童に分かりやすい内容だった。大豆は日本・世界を救う大切な食品だと学習できた。教員として一人の人間として私自身も多くのことを学ばせていただいた



1年生の時に使った朝顔の鉢を利用して大豆を植えたよ…3年2組!!



根粒菌が生きている様子を映像で観察

春の土づくり

板橋区立赤塚保育園
5歳児20人◎5月14日

「しのがやと公園の花はなぜ咲くのかな?」…

☑公園に種を誰かが植えた ☑葉っぱがいっぱいあるから 公園を守っている人がいるから ☑虫やチョウやばったがいるから ☑小人の力で花を咲かせる小人がいる ☑みずが落ちてくるから(すごい想像力ですね)



保育園で育てている野菜(ブロッコリー、キャベツ、すいかなど)…「野菜が育つのに大事なもの?」色々考えて土にたどり着きました。

「紙芝居『土の小人フーフワモークモク』を聞いた感想は?」…☑土の中に小人がいる ☑土の中に何かがいた…“微生物”をしっかり受け止めています。肥料づくりは順調に、牛乳パックに古土・ぬか・腐葉土・野菜くずを詰めて、楽しく振りました。…☑小人ができて良かった ☑みんなで歌ってみたのが楽しかった ☑野菜作り頑張ってみたい

板橋区立小桜保育園
4・5歳児30人◎5月16日

当日まで、いろいろ楽しく準備をされて、積極的に参加できる体制が整っていました。4歳児さんも積極的に、体験を楽しめて、参加していました。
☑牛乳パックに土を入れるのが楽しかった ☑土を入れた牛乳パックを見るのが楽しかった ☑牛乳パックを振るのが楽しかった

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: npo-soe.jp